

支援は御「縁」から「始」まります。私たち4人の支援専門員が「縁」あって支援をさせていただくことから「支援→始縁だより」と名づけました。



# 始縁だより

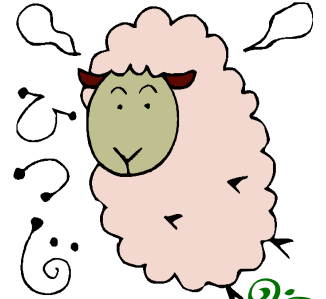
発行 平成26年 年末号

今年一年お世話になりました。

12月に入ると寒波が襲来！ 徳島県や愛媛県では大変なニュースが舞い込んできましたね。高吾北地区も孤立することを想定して、支援をしないといけないと感じたことです。

ハハハ・・・笑って64年、シクシク泣いて36年、足して100年まで生きるなら、笑って64年を過ごそうよ・・・その64歳になりました。泣き笑いの人生ですが、来年も皆さんと一緒に笑って過ごしたいと思っています。来る年2015年もよろしくをお願いします。

西森 柳子



今年は各地で自然災害が多かった年だったなと思い返しています。高知県は今後、地震が心配です。どうかこれ以上、大きな災害が起きませんようにと祈るばかりです。

不安や心配ごととはつきませんが、このような時こそ気持ちをしっかりと持って、元気に頑張っていくことがとても大事だと思います。来年もプラス思考で、前を向いて頑張っていきます。

どうぞ、よろしくをお願いします。

小田原 恵子



自分自身が、介護や看取り、育児を経験しながらこの仕事をさせていただく中で、ご利用者、ご家族の生き方やお気持ちに、思いをはせることが多くなりました。皆さまに教えられることが日々沢山あります。これからも一緒に、大切な日々を元気に過ごしていきましょう。

日本は超高齢化社会を迎えるにあたり、医療、介護、予防、住まい、生活支援が一体に提供される地域ケアシステムの構築への取り組みを始めました。高齢になっても生活しやすい地域をつくることは大切です。楽しいお正月をお迎えください。

織田 ひとみ

今年もあと数日になり、振り返ってみると本当にたくさんの方との出会い、その出会いからたくさん学ぶことができた一年でした。まだまだ若輩者の私です。みなさんとお話させていただくことでいつも新たな発見があり、私の身になっています。(知識の身になり身体も身になっています!!)

来年はみなさんにたくさんの笑顔と幸せを提供できるよう、頑張っていこうと思っています。

来年も、どうぞよろしくお願ひいたします。

岡崎 千恵